

# ■リコール(注意喚起を含む)が行われている石油暖房器具①

消費者庁作成 (平成27年11月30日)

## ■石油ストーブ

製品画像	ブランド名/対象商品	製造販売時期	危惧されること	事業者の対応	連絡先	詳細情報
	コーナン商事 「石油ストーブ:アルパカ」 TSG-1(S)	2011年12月～ 2013年3月に販売	転倒時、自動消火装置が働かないおそれ	製品回収	コーナン商事株式会社 0120-04-1910	
	グリーンウッド 「石油ストーブ」 GKP-S241N他	2009年9月～2010 年3月に販売	確実にロックされない状態で、蓋が閉まったと誤認し、カートリッジタンクを出し入れする際に蓋が外れ、漏れた灯油に引火することが判明	無償でカートリッジ交換	株式会社千石、株式会社グリーンウッド 0120-15-1059	
	トヨトミ 「石油ストーブ」 PA-239	2009年9月～ 2009年11月に販売	新品を使用する前に芯に灯油が十分なじませないで使用すると、上下の抵抗が大きくなり火力調節つまみが回しにくくなる場合があることが判明	点検・処置	株式会社トヨトミ お客様相談窓口 0120-104-154	
	ワンタッチ式給油タンク(よごれま栓)を有するコロナ製石油ストーブ等で2000年以前に製造された製品	1987年～2000年 に販売	一部の製品において、長期間の使用による給油口の変形などの要因により、給油口がロックされたと誤認する「半ロック状態」になる事象が確認されたため	点検・修理	株式会社コロナ 0120-623-238	
	ナカトミ 「自然通気型開放式石油ストーブ」 OVH-660		転倒時に消火機能が働かず引火に至る恐れ	回収とご返金	株式会社ナカトミ お客様サービス室 0120-557-181 / 026-245-3105	
	平城商事 「石油ストーブ:アルパカ」 TS-77SN	2012年11月～ 2012年12月に販売	転倒時、自動消火装置が働かないおそれ	製品回収	平城商事株式会社 お客様相談窓口 0942-21-6388	

## ■リコール(注意喚起を含む)が行われている暖房器具②

消費者庁作成 (平成27年11月30日)

■石油ファンヒーター等						
製品画像	ブランド名/対象商品	製造販売時期	危惧されること	事業者の対応	連絡先	詳細情報
	アラジン 「石油ファンヒーター」 AKF-P321N(W)	2010年8月～ 2010年2月に販売	運転スイッチの押し込み不足により、本体が過熱するおそれ、点火用の電極の不具合により、正常に点火せず、U10、H31、H83のエラーが表示され、本体が過熱するおそれ	正しい運転ボタンの押し方について注意喚起、無償点検	アラジン石油 ファンヒーターお客様相談室 0120-15-1059	
	「石油ファンヒーター」 三洋電機ブランド 22機種 ユアサプライムブランド 4機種 日本電気ホームエレクトロニクスブランド 3機種	1994年～1995年 に販売	燃料検出センサーが故障し、その状態で運転を続けた場合、灯油を使い切る直前に温風吹出し口から瞬間的に炎が出て、すぐに運転を停止してしまう場合があると判明	無償点検・部品交換(燃料検出センサーの交換)	三洋電機株式会社 石油ファンヒーター相談室 0120-12-1381	
	三洋 「石油ファンヒーター」 CFH-S221F	1984年8月～ 1985年9月に販売	使用中に一酸化炭素中毒による死亡事故が発生	回収	三洋電機株式会社 石油ファンヒーター相談室 0120-12-1381	
	日本イー・アイ・シー 「石油ファンヒーター(アラジンブランド)」 AKF-P359N	2014年9月～ 2014年11月に販売	一部の商品に取扱説明書・カタログ記載どおりに、消し忘れ消火装置(3時間自動消火)が動作をしないものがあることが判明	製品回収、点検済み製品と無償交換	(株)千石 石油暖房相談室 0120-151-059	
画像なし	静岡製機 「可搬形ヒーター ホットガン」 HG30RH	2004年9月～ 2006年1月に販売	ごく稀に絶縁不良による動作不良が発生する可能性があることが判明	回収し点検修理	静岡製機株式会社 品質保証課 0120-141-967	
	豊臣工業 「石油ファンヒーター」 LCR-3、LCR-3-1、 LS-3、LS-3-1、LS-6	1982年～1984年 に製造	一酸化炭素中毒事故が起こる可能性があるため	製品交換	株式会社トヨトミ お客様相談窓口 0120-104-154	